

# セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 30 日

施設名：出光カルチャーパーク（市民文化公園）、サンガーデン  
 指定管理者名：苫小牧造園協同組合  
 所管課名：都市建設部 緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
<b>1 事業計画の達成度</b>						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画を上回り適切に実行し管理運営にあたった	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	昨年に比べ、利用者数が増加し目標を達成することが出来た	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。	講師の都合上開催できなかった事業があったが追加事業を行い、概ね目標を達成できた	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	関係機関等と連携し隣接道路の清掃作業のボランティア活動の取り組みを実施	A	B	C	D	E
<b>2. 利用者の満足度</b>						
利用者の満足が得られているか。	アンケート調査でも満足又はやや満足と回答をいただいた方が全体の97%と高い評価を受けていることから利用者の満足が得られている	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	意見箱やQRコードでのアンケート調査を1年を通して実施し、適切に対応している	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	寄せられた意見などには迅速に適切に対応している	A	B	C	D	E
<b>3 管理運営の効率性</b>						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	節電対策としてのLED化や剪定伐採木の再利用の観点からの薪など販売などの取り組みを行い、十分に図られている	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	関係法令等に基づく法定点検や、資格や専門的な知識を要する業務及び特殊な機材を必要とする業務、季節性の高い業務（ハチの巣撤去等）、夜間の駐車場と内外施設の警備業務等の外部委託を活用して、効果的な管理と経費軽減に努めて適切に取り組んでいる	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	展示実習室を多くの方に活用していただくように、お声掛けなどして施設のPRを積極的に行い利用者確保に努めた。また、枯木伐採木を再活用して薪の販売を実施して管理費の一部として活用している	A	B	C	D	E
<b>4 適正な管理運営</b>						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	防火訓練や技能講習（特別教育）はじめ、季節ごとに随時研修を行っている	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	事故が起こらないように万全を期している	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	職員のワークライフバランスを重視し、複数の女性を採用するなど、適材適所に適正に実行している	適		不適		

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	「苫小牧市サンガーデン管理規則」の定めに従い、適正に処理している	適		不適		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	個人情報に係る書類などは、鍵のかかるところに保管し、適正に管理している	適		不適		
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に処理を行っている	適		不適		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に実行している	適		不適		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理している	適		不適		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	関係法令に従い、適正に管理している	適		不適		
<b>5 地域貢献</b>						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	十分に貢献している	A	B	C	D	E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

### 〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

### 指定管理者の自己評価（全体を通して）

苫小牧市サンガーデンについては、館内の開花やイベント情報等の周知を図り、講座や季節イベントをはじめ季節折々の花や実を市民みなさんに楽しんでもらうことができた。

緑化相談は、相談人数、相談件数ともに増加に転じたのははじめ、自主事業等で実施した園芸講習会等も前年を上回る参加人数となり、当施設を身近に感じてもらうことで市民への緑化啓発や緑化の推進に役立つことができたと考え。利用者アンケート調査では、「満足」「やや満足」で97.6%と高評価を得ていることから、業務全般において管理水準は良好であるものとする。また、昨年よりQRコードによるアンケートを導入し1年通して幅広い年齢層の意見収集に努めている。その他消防訓練の年2回や技能講習にも積極的に参加するなどして安全安心な管理体制ができるように職員研修を行ったほか施設の巡回点検及び安全対策に努めた。また、インスタグラム等を使った広報活動も積極に行い施設のPRにも努めた。

次に市民文化公園では、令和6年度における入園者数は、11万6千人となり、前年度（10万4千人）と比較して約11.2%（1万2千人）の増加となった。これは、新型コロナウイルス感染症も、一昨年5月から5類に移行したことから、社会活動などがコロナ禍前とほとんど変わらない水準に戻りつつあることが伺われる。管理業務については、昨年に引き続き木製ベンチ等の修繕（板材交換と塗装）を直営で行い施設環境整備改善に努めた。また、例年通りカラス対策や夏のハチの被害を防ぐため、スズメバチトラップや巣の早期発見による捕獲などの予防策に努め安全安心な公園環境に配慮していたが、保育園児がクロスズメバチに刺される事故が1件発生したことは大変申し訳ない結果となった。冬期には、除雪作業を迅速に行うため今年度も重機委託によって園路や駐車場等の除雪を行い利用者に支障が出ないよう努めた。また、園内全体に樹木の老木かが著しく枯枝などの伐採や剪定に努め、集められて廃材についても経費削減の観点から薪などに再利用化して販売を行い管理費の一部として活用することに努めた。このような取り組みを行ったことから、利用者アンケート調査でも「満足」「やや満足」で97.3%と高評価を得る結果となった。